

USHA Japan 第13回議事録

2020年1月25日(土) 17:00~18:30

場所:南八幡会館(JR六甲道駅南に徒歩3分) 2階

出席者:小野、Taranidhi Lohani、Dinesh Neupane、田端、滝井、井村 (敬称略)

報告

1. プロジェクトチームからの活動報告

外部協賛助成 酒井参与から助成の紹介がされているが、申請できていない状況にある。

助成申請の体制を整え申請を行っていく。手順は窓口として事務局井村が受付け、助成担当理事が内容を検討し、理事会で決定する。

情報・広報

理事会だけでは会務が遅くなるのでネットや掲示板を使用し情報交換を行う。また、本会の活動情報をレター様式で作成し、前期と後期年に2回ネット発行する。いずれは春夏秋冬のレターを発行したい。事務局情報担当の田端理事に主担当としてフェイスブックによる広報と併せて検討をお願いする。

2. 教育・啓蒙

○NRNAとの連携

2020年1月1日に小野会長と富永理事がNRNA主催の「在日ネパール人の新年音楽プログラム」に出席、日本のNGOも複数参加していた。今後NRNAとどのように活動をしていくのか、連携の在り方を考えていく。

今後、NRNA関西との共同活動として、健康チェックなどを検討する。

○ハナミズキとの連携

特定技能の試験に合格した候補生が来日する予定である。来日したときに生活、日本語教育などどのような形でサポートしていくのか、課題である。また、日本の様々な情報を紹介していきたい。

理事だけでは十分なサポートができないのでボランティア(ネパール、日本人、学生など)を募集することなど考えていく。

○情報

フェイスブックなどで活動をアピールする。また、アンケート(日常生活で困ったことがないかなど)を作成し情報収集をおこないたい。

3. ネパール情報

パルカス顧問に英語と日本語で本会の情報提供をお願いする。会員へのレターに「ネパール便り」として情報を提供する。

4. その他の報告

三木東ライオンズクラブが40周年記念(2020年11月下旬)の取り組みとしてネパールの若いNGOに対して助成を行う予定である。本会がディープスリーとハナミズキを推薦したい。1月28日、小野会長、富永理事、プルシュタム理事が三木東ライオンズクラブに対してこれらNGOがどのような活動を行っているかプレゼンテーションを行う。

本会が推薦する以上、助成金の使用方法など監視体制が必要ではないかという意見があり討議されたが、その体制については小野会長より一任してほしいと要望があった。

審議

1. 規約の改正について

規約に関し、前回の理事会で改正した内容を確認、訂正がないので改正案とする。

通帳の住所変更の為、規約に新しい住所を明記しないといけないので記載する。

これら修正したものを次回総会で承認後、本会の規約とする。通帳の住所変更は総会后に行う。

2. 役員人事(新理事)について

Jeet Sapkota氏が新理事(助成担当)として加入することが承認された。

3. 役員ネームカードについて

名刺ネームを作成について井上理事からメールでデザインが送られているのでそれを元に作成していく。

4. その他

会報、レターは3月を目標に準備を行う。総会は7月、場所は住吉区民センターとする。その際、会員も参加できる納涼会を行う。

次回2月15日(土)